



2023年10月25日(水)
国立大学法人岡山大学
10月定例記者会見

社会変革を実現する研究大学：岡山大学の機能強化として、 司令塔「研究力・イノベーション創出強化実現会議」を設置・始動

国立大学法人岡山大学
学長
那須 保友

副理事(研究・産学共創総括担当)・副学長(学事担当)・URA
佐藤 法仁

1. 岡山大学ビジョン3.0、岡山大学長期ビジョン2050実現のために

岡山大学の理念「高度な知の創成と的確な知の継承」
岡山大学の目的「人類社会の持続的進化のための新たなパラダイム構築」

長期ビジョン2050（～2050）：地域と地球の未来を共創し、世界の革新に寄与する研究大学
岡山大学ビジョン3.0(2022～2027)：ありたい未来を共に育み、共に創る研究大学

SDGs大学経営：SDGsへの貢献を大学経営の中核に置き、教育研究・産学共創を一体的に改革して新たな事業モデルを展開

グローバル・エンゲージメント戦略

国際機関等多様なステークホルダーと協働し、グローバル・エンゲージメントの強化

岡山大学DX推進プラン：デジタルトランスフォーメーション（DX）for SDGs

教 育

「主体的に変容し続ける先駆者」の育成

- ・大学院教育改革
- ・学士課程と高大接続の一体改革
(Target2025)
- ・リカレント教育の充実

研究・産学共創

研究成果の社会実装を促進し社会課題解決

- ・若手研究者が自由な発想で挑戦的研究に取り組める環境の整備
- ・学内におけるイノベーション創出機能の集約化と強化

大学経営

変化に強い強靱な組織へ

- ・ERMによるガバナンス体制の強化
- ・ダイバーシティ&インクルージョンの推進
- ・インナーブランディングの強化
- ・大学病院経営の健全化、財源の多様化、自律的な法人経営



<https://www.okayama-u.ac.jp/tp/profile/ou-vision.html>

2. 那須保友学長就任後(本年4月以降半年間)の主な研究関係の取組など①

①技術職員の組織化「岡山大学総合技術部」創設

<https://www.okayama-u.ac.jp/user/techall/>

②岡山大学研究インテグリティの確保体制を強化促進

https://www.okayama-u.ac.jp/upload_files/press_r5/press20230728-2.pdf

③岡山大学大学院博士課程在籍者に対するJSTデータベース型研究者総覧「researchmap」への登録義務化

https://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id12315.html

④「岡山大学最重点研究分野」制定

https://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id12288.html

⑤「岡山大学高等先鋭研究院」創設～我が国初の箱としての「組織」ではなく、育成する「システム」として運用を開始～

https://www.okayama-u.ac.jp/upload_files/press_r5/press20230929-1.pdf

⑥「岡山大学研究ポリシー」改正

⑦「岡山大学研究基盤整備・有効活用推進ポリシー」改正

⑧「職務発明等取扱規程」改正

⑨人を対象とする研究の利益相反審査体制の強化

⑩「岡山大学における生成系AIの業務利用に関するガイドライン」制定

2. 那須保友学長就任後(本年4月以降以降半年間)の主な研究関係の取組など②

- ⑪デジタル田園健康特区 吉備中央町 規制緩和提案達成第1号 妊娠糖尿病妊婦の産後フォローの明確化
https://www.okayama-u.ac.jp/tp/release/release_id1133.html
- ⑫文部科学省「地域中核・特色ある研究大学の連携による産学官連携・共同研究の施設整備事業」採択
https://www.okayama-u.ac.jp/upload_files/press_r5/press20230524-1-2.pdf
- ⑬文部科学省 令和5年度大学教育再生戦略推進費「次世代のがんプロフェッショナル養成プラン」採択
https://www.okayama-u.ac.jp/tp/release/release_id1123.html
- ⑭文部科学省 令和5年度科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(女性リーダー育成型)」採択
https://www.okayama-u.ac.jp/tp/release/release_id1148.html
- ⑮文部科学省「数理・データサイエンス・AI教育プログラム(応用基礎レベル)」認定
https://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id12318.html
- ⑯「岡山大学工学部工学科情報工学先進コース」設置
https://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id12342.html
- ⑰岡山大学総合技術部 TCカレッジ岡山大学サテライト校「医工系コース」開講
https://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id12208.html
- ⑱中小企業のDXを強力に後押しする産学官金連携支援コミュニティ「DXサンライズおかやま」発足
https://www.okayama-u.ac.jp/tp/release/release_id1122.html

2. 那須保友学長就任後(本年4月以降以降半年間)の主な研究関係の取組など③

- ⑱ ユネスコが岡山大学ユネスコチェア「持続可能な開発のための研究と教育」の設置認可を更新
https://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id12154.html
- ⑳ 岡山大学とUNCTADによる途上国からの若手女性研究者向けプログラムが国連本部で展示
https://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id12141.html
- ㉑ 国際原子力機関(IAEA)のBNCTトレーニングワークショップを岡山大学で開催
https://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id12234.html
- ㉒ 第6回ASEAN+3学長会議へ那須学長らが出席
https://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id12435.html
- ㉓ 基盤ソフトウェア/セキュリティ学研究室(山内利宏研究室)の学生が第18回情報危機管理コンテスト「文部科学大臣賞」受賞
https://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id12186.html
- ㉔ 「コアファシリティ構想」の実現に向け、(公財)高輝度光科学研究センターと連携・協力に関する協定を締結
https://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id12338.html
- ㉕ DOWAホールディングス株式会社と東邦電気産業株式会社の寄付による「若手研究者研究着想支援事業」開始
https://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id12399.html
- ㉖ 岡山の産業界とともに地域の特性を踏まえたナレッジワーカーとしての博士人材の育成・活用プロジェクト始動
https://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id12418.html

時を待たず、
今やることを、
「決断」して、
躊躇なくすぐに、
ドンドンやる!

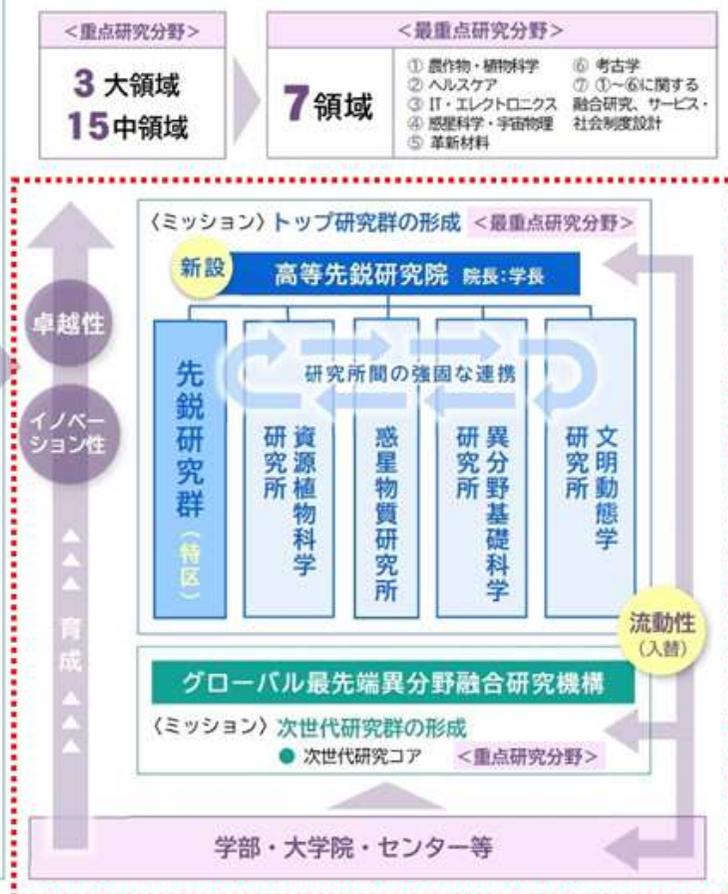
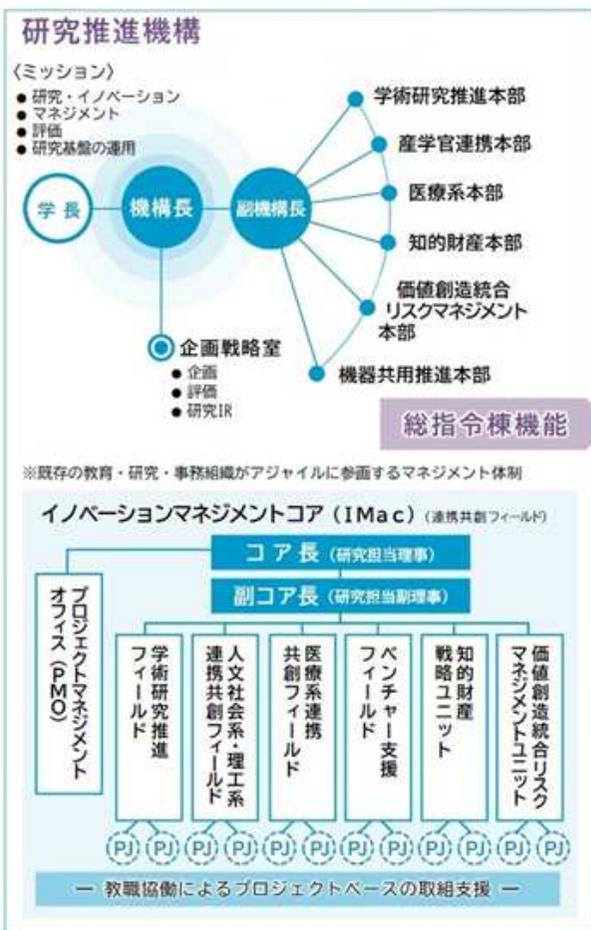
etcetc...

3. 「岡山大学最重点研究分野」制定と「岡山大学高等先鋭研究院」創設

我が国初の箱としての「組織」ではなく、育成する「システム」として運用を開始！



https://www.okayama-u.ac.jp/up_load_files/press_r5/press20230929-1.pdf



那須保友 院長
(学長・法人の長)



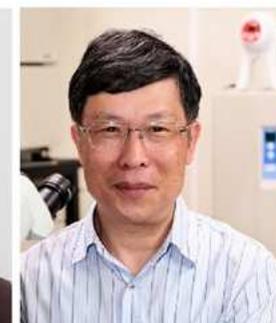
佐藤法仁 副院長
(G研究機構長*)



平山隆志 副院長
(資源植物科学研究所長)



芳野極 副院長
(惑星物質研究所長)



沈建仁 副院長
(異分野基礎科学研究所長)



松本直子 副院長
(文明動態学研究所長)

* 岡山大学グローバル最先端異分野融合研究機構



岡山大学最重点研究分野について

https://www.okayama-u.ac.jp/up_load_files/press_r5/press20230728-1-2.pdf

4. デジタル田園健康特区 吉備中央町 規制緩和提案達成 第1号 妊娠糖尿病妊婦の産後フォローの明確化

国家戦略特区「デジタル田園健康特区」を活用し、社会変革を実現！

デジタル田園健康特区 規制緩和提案達成 第1号 妊娠糖尿病妊婦の産後フォロー保険化
（「妊婦健診を踏まえた予防的介入検査の実現と産後ケアの充実」）



○ 前回（令和4年9月26日）の国家戦略特区ワーキンググループの議論等を受けて、日本糖尿病・妊娠学会主導で妊産婦の糖尿病治療等に係るアンケート調査を実施（令和4年12月～令和5年1月、学会員医師148名回答）
⇒ 上記のアンケート調査の結果を踏まえ、下記①・②を改めて提案。

提案①：妊娠中の管理料1と比較してあまり周知されていない産後早期の管理料2の周知徹底を図ってほしい

	妊娠中	産後3か月以内 (12週以内)	産後3か月以降 (12週以降)
加算 * 状態に対して算定	在宅妊娠糖尿病患者指導 管理料1 血糖自己測定に 基づく指導を行う 70%	在宅妊娠糖尿病患者 指導管理料2 血糖管理のために 適切な指導管理 47%	
検査 * 行為に対する算定 (病名・疑い病名)	上記の管理料等の存在もあり、基本的には算定が認められ、必要な検査項目については保険適用となっている		上段の管理料等が存在しない時期に該当し、毎回の詳記の記載や算定が認められないケースが存在している

提案②：妊娠糖尿病妊婦の産後12週以降のケアに関わる検査（糖負荷試験等）が指導管理料外の時期に該当し、毎回の詳記要求や算定不可等の事象が生じている医療機関（診療所、総合病院、大学病院）があるとの報告を踏まえ、自治体を問わずに統一的に対応・周知してほしい

疑義解釈資料の送付について

地方厚生（支）局医療課
都道府県民生主管部（局）
国民健康保険主管課（部） 御中
都道府県後期高齢者医療主管部（局）
後期高齢者医療主管課（部） 厚生労働省保険局医療課

診療報酬の算定方法の一部を改正する件（令和4年厚生労働省告示第54号）等については、「診療報酬の算定方法の一部改正に伴う実施上の留意事項について」（令和4年3月4日保医発0304第1号）等により、令和4年4月1日より実施することとしているところであるが、今般、その取扱いに係る疑義解釈資料を別添のとおり取りまとめたので、本事務連絡を確認の上、適切に運用いただくようお願いします。

【血液形態・機能検査、糖負荷試験】

問○ 区分番号「D005」へモグロビンA1c（HbA1c）及び「D288」糖負荷試験について、妊娠糖尿病と診断された患者に対して産後12週以降に実施した場合、算定可能か。

（答）血糖測定等により医学的に糖尿病が疑われる場合、算定可。

令和5年8月度発出の資料 一部省略

○ 前回（令和4年9月26日）の国家戦略特区ワーキンググループの議論等を受けて、日本糖尿病・妊娠学会主導で妊産婦の糖尿病治療等に係るアンケート調査を実施（令和4年12月～令和5年1月、学会員医師148名回答）
⇒ 上記のアンケート調査の結果を踏まえ、下記①・②を改めて提案し、内閣府の地方創生事務局の協力のもと、厚生労働省保険局医療課より本年8月に適切運用の疑義解釈資料を全国全ての地方厚生局に通知が発出されました。



https://www.okayama-u.ac.jp/tp/release/release_id1133.html

5. 本当に「社会変革を実現」する、できる研究大学：岡山大学へ

学長就任後、約半年の間

「変化と失敗を恐れず」、「絶えず挑戦を諦めず」、「スピード感を持って前へ前へ」

「研究力・イノベーション創出の強化」という文字、言葉だけではなく、
本当に「社会変革を実現」する、できる研究大学：岡山大学へ



6. 「岡山大学研究力・イノベーション創出強化実現会議」を設置・始動①

これまで文部科学省「研究大学強化促進事業」や内閣府「国立大学イノベーション創出環境強化事業」など、さまざまな事業の取り組みにおいて、研究力強化とイノベーション創出を目指し、各々の司令塔となる会議体などを設置していた。

社会や大学を取り巻く環境の継続的な激変により、研究とイノベーションの双方の連動及び人材育成や地域連携などの幅広い施策を迅速、かつより強力に全学を挙げて戦略的に取り組むことが急務に。さらに会議体の増加による教職員の教育研究等の時間の減少を考慮し、2023年10月16日に**司令塔を一本化**。

卓越研究部会、イノベーション・社会課題解決部会、研究環境部会、人事戦略部会、財務戦略部会の5つの部会を設け、理事や副理事を取組推進責任者に任命。プロジェクトベースでスピード感を持って取組を実施。



岡山大学研究力・イノベーション創出強化実現会議発足時の記念撮影

文部科学省「研究大学強化促進事業」

https://www.okayama-u.ac.jp/up_load_files/news/20231019news.pdf



内閣府「国立大学イノベーション創出環境強化事業」

https://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id9724.html



研究大学の舵取りを担う高度研究系専門人材である岡山大学URA

https://www.okayama-u.ac.jp/up_load_files/press_r5/press20230831-1-1.pdf



6. 「岡山大学研究力・イノベーション創出強化実現会議」を設置・始動②

岡山大学研究力・イノベーション創出強化実現会議

卓越研究部会

佐藤法仁副理事・URA

〔取組推進責任者〕

イノベーション・社会課題解決部会

前田嘉信理事・病院長
阿部匡伸理事・上席副学長
三村聡副理事

研究環境部会

菅誠治理事・上席副学長
佐藤法仁副理事・URA
窪木拓男副理事

人事戦略部会

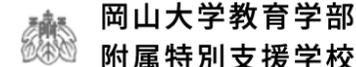
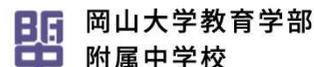
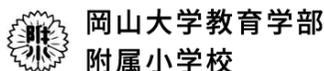
三村由香里理事
佐藤法仁副学長・URA

財務戦略部会

袖山禎之理事・事務局長

さらに研究大学の舵取りを担う高度研究系専門人材である岡山大学リサーチアドミニストレーター(URA)が中心的な役割を担いつつ、岡山大学長期ビジョン2050の実現に向けたさまざまな施策を集中的にマネジメントします。

総務、教育、研究、国際、財務、施設、病院などの、従来の縦割りの組織を「超えて」、法人一体として、プロジェクトベースで、スピード感を持ち、集中的にマネジメントすることで、社会変革の実現を着実に、確実に。



7. おわりに

私たち岡山大学は、大学が地域と地球の未来を共創し、世界を変革させ、持続可能な社会を実現させる“力”があることを信じています。

日本のみならず世界情勢は劇的に動き続けています。いまを生き、未来を創り出す、託すことができる私たちは、より良い社会変革を起こすことで人類に新しい価値や体感を与えることができます。責任もあります。

この矜持をしっかりと胸に岡山大学研究力・イノベーション創出強化実現会議は、岡山大学長期ビジョン2050をもとにありたい姿の実現に向け、変化することを楽しみ、挑戦し続けます。どうぞ失敗を恐れずに挑戦し続ける岡山大学教職員とステークホルダーらへのご支援をお願い申し上げます。



岡山大学

OKAYAMA UNIVERSITY

世界への扉を開く

【本件お問い合わせ先】

岡山大学研究力・イノベーション創出強化実現会議

(担当窓口: 研究協力部 研究協力課)

TEL: 086-251-7115

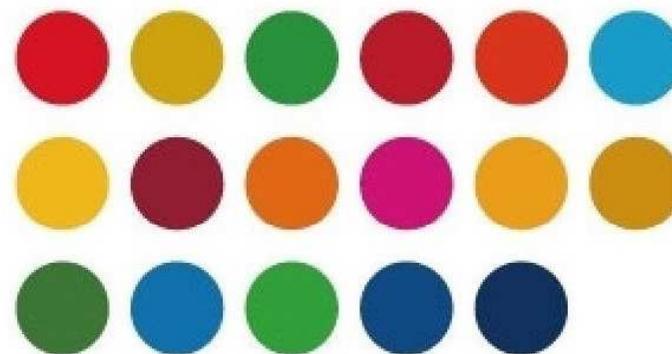
E-mail: innovation@adm.okayama-u.ac.jp



国立大学法人岡山大学
第15代学長(第5代法人の長)
那須 保友

研究大学 岡山大学が拓く今と未来

OKAYAMA
UNIVERSITY
×
SDGs



知識によって社会を変革するナレッジワーカーによる研究・イノベーションの叡智で地球と生態系の健康（Planetary Health）、Well-being・人の健康（Human Health）及び安心安全に暮らせる地域の健康（Community Health）の実現と、そのための社会変革へ

